

World Social Science Forum2018〔WSSF2018〕

(第4回 世界社会科学フォーラム)

ご寄附のお願い

2018年9月25日(火)～28日(金)

福岡国際会議場

国内組織委員長 宮本一夫(九州大学副学長/附属図書館長/人文科学研究院教授)

WSSF財務委員会委員長 中野聡(一橋大学副学長・大学院社会科学研究科教授)

主催 International Social Science Council (ISSC) 国立大学法人九州大学

日本学術会議

共催 国立研究開発法人科学技術振興機構

## ごあいさつ

謹啓 益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、2018年(平成30年)9月25日(火)~28日(金)の4日間、福岡市の福岡国際会議場にて、第4回世界社会科学フォーラム(WSSF2018)を開催する運びとなりました。

世界社会科学フォーラムは国際社会科学評議会(International Social Science Council, ISSC)の事業で、世界中の社会・経済・行動科学を世界的なレベルでは討議する国際会議です。3年に一度世界中から1000人もの研究者や政策担当者、実務家が集まり、社会科学の最新の成果や課題を共有するとともに、将来の研究課題や政策を提案するための場です。2015年の世界社会科学フォーラム(WSSF)では、“Transforming Global Relations for a Just World”をテーマに掲げ、80以上の国々から参加者が南アフリカ・ダーバンに集い議論を行いました。それ以前のWSSFは2009年のノルウェー・ベルゲン、2013年のカナダ・モントリオールでの開催を経ており、過去の大会の成功により国際社会では権威と影響力の高い会議の一つと目されるようになりました。

WSSF 2018は、アジアで初めての開催となります。大会テーマは、“Security and Equality for Sustainable Futures (持続可能な未来のための生存・安全の確保と平等)”です。世界中が直面している人間の安心、安全、生存基盤の確保という問題に迫ります。社会保障や地政学的な安全保障のような伝統的なテーマだけでなく、「バイオセキュリティ」「サイバーセキュリティ」なども含む広い意味での「セキュリティ」をキーワードとして、それが持続的にかつ平等に保障できるかについて3日間以上にわたって意見が交わされます。多様性を維持しつつ、平等と持続性の危機を打開するには、宗教などの価値観や政治・経済制度を多面的に議論する必要があります。

大会へは開発途上国からの発表者や次代の社会科学、人文科学を担う若手研究者の参加を奨励するため、補助金、旅費奨学金制度を設定し、大会運営費予算に組み込みをさせて頂いております。

現在主要プログラムの準備段階ですが、各国からの著名な識者の招聘や、関連学会やコンソーシアム等のネットワークを通じた広報活動徹底により、国内外より1000名を越える多くの参加者にお越しいただく計画を立てております。

誠に恐れ入りますが、本大会開催を成功に導くにあたり、ご寄附のお願いをさせていただければ有難く存じます。ご検討の上ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

第4回世界社会科学フォーラム(WSSF2018)

国内組織委員長 宮本 一夫

財務委員会委員長 中野 聡

## 大会開催概要

1. 会議名称 英名 World Social Science Forum2018 (WSSF2018)  
和名 第4回世界社会科学フォーラム
2. 期間 2018年9月25日(火)午後 — 2018年9月28日(金)
3. 会場 福岡国際会議場 (福岡市博多区石城町 2-1 TEL:092-262-4111)
4. プログラム(予定)

DAY1--9/25	DAY2--9/26 & 9/27	DAY4--9/28
10:00 受付開始 13:00 開会式 14:00 オープニングシンポジウム(プレナリーセッション) 16:00 パラレルセッション/ネットワークセッション 18:30 歓迎レセプション	9:00 招待パラレルセッション 11:00 プレナリーセッション 13:00 ポスターセッション 14:00 パラレルセッション 16:30 パラレルセッション/ネットワークセッション (19:30 フェアウェルパーティ 9/27)	9:00 招待パラレルセッション 11:00 プレナリーセッション 13:00 ポスターセッション 14:00 パラレルセッション/ネットワークセッション 16:30 閉会式

5. テーマ : “Security and Equality for Sustainable Futures”  
持続可能な未来のための生存・安全の確保と平等
6. サブテーマ:
  1. 持続可能性と生存・安全 (Sustainability and security)
  2. サイバーセキュリティ、サイバー攻撃、ハイブリッド戦争 (Cybersecurity, cyberattacks, hybrid warfare)
  3. 人間の安心、安全 (Human Security)
  4. 生存基盤の確保と国連採択課題：持続可能な開発のための2030アジェンダ (Security and the 2030 Agenda)
  5. グローバリゼーション、多様性と文化的帰属 (Globalization, diversity and cultures of belonging)
  6. 都市と地方を包摂する開発 (Development and inclusion in urban and rural areas)
  7. 男女平等と人間の安全保障 (Gender equality and security)
  8. 健康、安全とバイオセキュリティ (Health, safety and biosecurity)
  9. 自由、民主主義と安全確保 (Freedom, democracy and security)
7. 参加国(予測) 韓国、中国、台湾、シンガポール、インドネシア、マレーシア、ベトナム、インド、バングラデシュ、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ、フランス、ドイツ、ノルウェー、スウェーデン、南アフリカ、エジプト 他
8. 参加者(予測) 1000人 (うち海外700人)
9. 使用言語 英語 (一般公開セッション 英語-日本語同時通訳 (予定))
10. 国内組織委員会  
委員長 宮本一夫 九州大学副学長・教授  
委員 杉原薫 総合地球環境学研究所特任教授・日本学術会議第1部国際協力委員会委員長、齋藤安彦 日本大学教授・ISSC 理事、山本真鳥 法政大学教授・日本学術会議第1部国際協力委員会前委員長、青木玲子 元九州大学理事副学長・日本学術会議第1部国際協力委員会前副委員長、中野聡 一橋大学副学長・教授、羽場久美子 青山学院大学教授・ISA 副会長、西條辰義 総合地球環境学研究所特任教授・日本学術会議経済学委員会 IEA 分科会委員長、馬奈木俊介 九州大学教授、蟹江憲史 慶応大学教授
11. 事務局 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学本部第一庁舎  
MAIL: [wssf2018@iimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:wssf2018@iimu.kyushu-u.ac.jp) TEL : 092-642-2257  
委員長 : 宮本一夫(九州大学副学長/附属図書館長/大学文書館長)  
[WSSF 国内組織委員長・WSSF 九州大学組織委員会/実行委員会委員長]  
事務局長 : 河野俊行(九州大学法学研究院 教授) [WSSF九州大学実行委員]

## 12. WSSF 財務委員会

委員長	中野 聡	(一橋大学副学長・教授)
副委員長	山本真鳥	(法政大学教授・学術会議第 1 部国際協力委員会前委員長)
委員	宮本一夫	(九州大学副学長)
	杉原 薫	(総合地球環境学研究所特任教授・学術会議第 1 部国際協力委員会委員長)
	斎藤安彦	(日本大学教授・ISSC 理事)
	青木玲子	(元九州大学理事副学長・学術会議第 1 部国際協力委員会前副委員長)
	羽場久美子	(青山学院大学教授)
	西條辰義	(総合地球環境学研究所特任教授)
	馬奈木俊介	(九州大学教授)
	蟹江憲史	(慶應義塾大学教授) [以上 WSSF 国内組織委員会]
	久保智之	(九州大学人文科学研究院長)
	小山内康人	(九州大学比較社会文化研究院長)
	山口裕幸	(九州大学人間環境学研究院長)
	村上裕章	(九州大学法学研究院長)
	磯谷明憲	(九州大学経済学研究院長)
	福元圭太	(九州大学言語文化研究院長) [以上 WSSF 九大組織委員会]
	高木彰彦	(九州大学人文科学研究院教授)
	溝口孝司	(九州大学比較社会文化研究院教授)
	出水薫	(九州大学法学研究院教授)
	河野俊行	(九州大学法学研究院教授)
	岩田健治	(九州大学経済学研究院教授)
	矢原徹一	(九州大学理学研究院教授)
	岩下明裕	(九州大学 アジア太平洋未来研究センター教授)
	相沢伸広	(九州大学比較社会文化研究院准教授)
	伊藤幸司	(九州大学比較社会文化研究院准教授)
	鬼丸武士	(九州大学比較社会文化研究院准教授)
	益尾知佐子	(九州大学比較社会文化研究院准教授)
	山尾 大	(九州大学比較社会文化研究院准教授)
	浦川邦夫	(九州大学経済学研究院准教授)
	宮本勝也	(九州大学学術研究産学官連携本部コーディネーター/唐津市役所)
		[以上 WSSF 九大実行委員会]

## ご寄附のお願い

本大会開催に要する費用は約 7,000 万円です。アジアで初めて開催される WSSF としてアジア諸国からの参加が多く期待されていますが、低所得国の研究者に高い参加費を要求するわけにはいきません。また、開発途上国からの発表者を含む次代の社会科学、人文科学を担う若手研究者の参加を奨励するため、補助金、旅費奨学金制度を設定させていただいております。

本来開催に係る経費すべてが参加登録料にて賄われるべきですが、実際には広告掲載や大会へのご出展など企業様からのご賛助にも頼らざるを得ない状況でございます。その上で尚不足する 200 万円には皆様のご寄附のご支援が欠かせません。まことに恐縮に存じますが、第 4 回世界社会科学フォーラム(WSSF2018)の開催趣旨をご高察のうえ、格別のご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

## 寄附金お申込みのご案内

1. 募金目標額 200 万円
2. 1口1万円
3. 受付期間 2017 年 8 月 1 日～2018 年 8 月 31 日
4. ご寄附のお申込み

寄附者様(個人様・法人様)が寄附に対する税制上の優遇措置を受けられますよう、WSSF2018 への寄附金の受け入れは、日本政府観光局(JNTO)、旧独立行政法人国際観光振興機構)に委託いたしました。

お手続きにつきまして詳細のご案内をさせていただきますので、お手数ですが WSSF 事務局までご連絡を頂きますようお願い申し上げます。

尚、『お手続きの流れ』、『お申込み書フォーム』を、お受付開始と同時に大会ウェブサイト上でも掲載、ご案内させていただきます。 <WSSF2018 ウェブサイト: <http://www.wssf2018.org/>>

### 【WSSF 事務局】

〒812-8581福岡市東区箱崎 6-10-1  
九州大学本部第一庁舎  
TEL: 092-642-2257 FAX: 092-642-3875  
E-mail: wssf2018@jimu.kyushu-u.ac.jp

寄附金受付機関: 日本政府観光局(JNTO)

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-4-1四谷国際ビル4階  
TEL: 03-6691-4852 FAX: 03-6691-8787 <http://www.jnto.go.jp>

5. ご寄附を頂いた方のご承諾を得て、ご芳名を大会プログラム、ウェブサイト及び会議会場のパネルに掲載させていただきます。お手数ですが、ご寄附お申込み書の該当箇所にてご承諾の有無をお示しください。

